

SDメモリーカードを使う

SDメモリーカードにデータを書き込んでいるときに、本機の電源を「切」または車のACCをOFFにする、SDメモリーカードを取り出す、ディスクカバーを開けるなどしないでください。

SDメモリーカード（別売）について

データを記録するためのカードで、SDオーディオや動画ファイルの記録媒体として、よく用いられています。

本機では、マルチメディアカードやスマートメディアを使用することはできません。

容量が32 MB/64 MBのSDメモリーカードは、SD覚えてルートには使えません。
(約120 MB以上の空き容量が必要です。)

SDメモリーカード(推奨品)

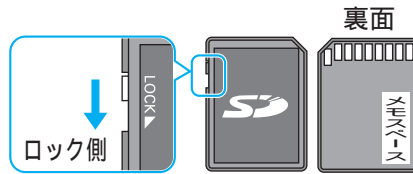
| 容量 | 品番 (Panasonic) |
|--------|----------------|
| 32 MB | RP-SD032BL1A |
| 64 MB | RP-SD064BL1A |
| 128 MB | RP-SD128BL1A |
| 256 MB | RP-SDH256N1A |
| 512 MB | RP-SDH512N1A |

大切なデータを保護するために

読み込み専用で使用するときは、書き込み禁止スイッチをロック側（LOCK）にすることを推奨します。

通常使用するときは、書き込みができるようにロックを解除してください。

メモスペースに文字を書くときは、フェルトペン（油性）を使用してください。鉛筆やボールペンを使うと、カードに損傷を与えたり、データが破壊されたりすることがあります。



本機では、SDメモリーカードを使って以下のことができます

登録ポイント・ルート設定メモリー・走行軌跡メモリーの保存

万一のときのために、これらのデータのバックアップをとっておくことができます。

地図画面の保存

本機の地図画面をSDメモリーカードに保存して、パソコンやPDA（ザウルスなど）で見ることができます。（ザウルス：シャープ株式会社製のパーソナルモバイルツール）

パソコンで作成したカスタムデータの保存

JPEG形式の画像データを、壁紙（オープニング画像、メニュー背景）として使うことができます。

SD覚えてルート

地図ディスクの中から必要な地域の地図を選んでSDメモリーカードに保存すると、地図ディスクがなくても、SDメモリーカード内の地図をもとにルート探索やルート案内、VICS情報表示などのナビゲーション機能が使えます。（110ページ）

SD覚えてルート中は、ナビゲーションを使いながらDVDビデオやTVなどの音声を同時に楽しむことができます。（ナビゲーションを使いながら、DVDビデオやTVの映像を見ることはできません。）

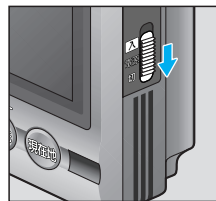
お知らせ

パソコンを使ってデータのやり取りをするには、パソコン、SDメモリーカードリーダーライター [PCカードアダプター(Panasonic) : BN-SDAAP3B/USBリーダーライター : BN-SDCEP3] が別途必要です。

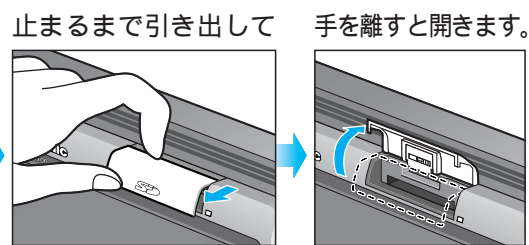
各機器との相性により、パソコンで初期化したSDメモリーカードが本機では正しく認識されない場合があります。そのときは、本機で初期化してください。（108ページ）

SDメモリーカードを本機に入れる

1 本機の電源を「切」にする

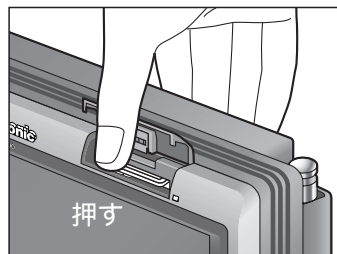


2 ふたを手前に引いて、開ける



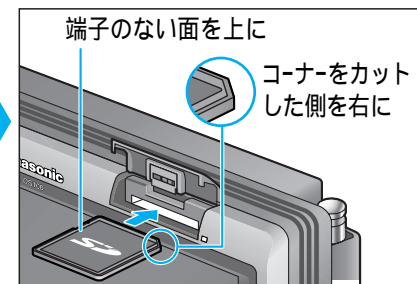
取り出すには

ナビゲーションの後面を押さえながら、親指でSDメモリーカードの中央部を押す
本機の電源が「切」の状態で行ってください。



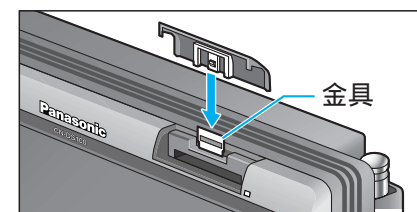
3 SDメモリーカードを奥まで挿入する

必ず、ふたを閉めてください。



ふたがはずれたときは

ふたのみぞを本体の金具に合わせ、はめ込む



お知らせ

長時間お使いになったあと、SDメモリーカードが温かくなっている場合がありますが、故障ではありません。

SDメモリーカードには寿命があります。長期間使用すると書き込みや消去などができなくなる場合があります。

取り出したSDメモリーカードは、ケースに入れて保管してください。

SDメモリーカードの挿入口に異物を入れないでください。カードスロットを傷つけて、SDメモリーカードを破損する原因になります。

金具が変形した場合は、ペンチなどでもとの形に戻してください。